

会議録

□全部記録 ■要点記録

1. 会議名		第 18 回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会
2. 開催日時		令和 5 年 6 月 22 日（木曜日）午後 2 時 30 分 ～ 午後 3 時 5 分
3. 開催場所		姫路市防災センター 3 階 第 1・2 会議室
4. 出席者名		
出席者	委員	浅田敦之、岩田稔恵、河合利宜、北川博康、柴田桂太、正司健一、新屋敷昭一、竹内宏、田中源太郎、田中康嗣、難波功、林秀樹、三木康之、森田玲子、山本記義、柳本秀一 以上 16 名(50 音順 敬称略)
	オブザーバー	永田佳之、新田博史
	事務局（高砂市）	吉田主幹、小野技術吏員
	（地域公共交通課）	渋川課長、田中課長補佐、山本課長補佐、谷口主任、辻技術主任、清水技術主任、有本主事
5. 傍聴の可否及び傍聴人数		傍聴可、傍聴人 0 名
6. 議 題		
		【審議事項】
		(1) 令和 6 年度 家島・坊勢コミュニティバス地域内フィーダー系統確保維持計画策定について
		(2) 高砂市コミュニティバス「じょうとんバス」北浜ルートの運行休止について
		【報告事項】
		(1) 令和 5 年度 公共交通事業者への支援について
7. 会議の全部内容または進行記録		
事務局	<p>定刻になりましたので、只今より、「第 18 回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会」を開催致します。本分科会の開催には、「姫路市地域公共交通会議陸運分科会規約」第 6 条第 2 項の規定により、委員総数の半数以上の出席が必要とされております。</p> <p>本日は、委員 17 名中、16 名の出席をいただいておりますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。また会議は、本分科会規約第 6 条第 4 項の規定により、公開することとなっておりますので、ご了承いただきますようお願い致します。</p> <p>【新委員紹介】</p>	

	<p>【委嘱状・任命書及び指名書交付】</p>
事務局	<p>続きまして、委員の新たな任期の開始に伴い、会長の選出を行います。姫路市地域公共交通会議陸運分科会規約第5条第2項において、「会長は、委員の互選によって定める」となっております。選任についてご意見を伺いたいと思います。</p>
委員	<p>これまでの組織同様、姫路市都市整備担当理事にお願いしてはどうか。</p>
委員	<p>異議なし</p>
事務局	<p>それでは、本会の会長には都市整備担当理事にご就任いただくことといたします。会長のご挨拶を頂戴したいと存じます。</p>
会長	<p>【会長就任の挨拶】</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p>
	<p>【配布資料の確認】</p>
	<p>それでは、本分科会規約第6条の規定により、会議の進行につきまして、会長よろしくをお願いします。</p>
会長	<p>会議次第「3 審議事項」の「(1) 令和6年度 家島・坊勢コミュニティバス地域内フィーダー系統確保維持計画策定について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【事務局説明】 (議題) 「令和6年度 家島・坊勢コミュニティバス地域内フィーダー系統確保維持計画策定について」</p>
会長	<p>只今の説明につきまして、ご意見・ご質問等はございませんか。</p>
委員	<p>内容についてはこれに賛成いたします。今回、目標数値を改定されることについて、以前は夜間人口の1%を基準として設定していたものを1.5%というより高い目標に設定した訳ですが、すでにこれをクリアできているのは素晴らしいと思います。地域に受け入れられているということですので、とても良い事例だと思います。家島、坊勢だけではなく他のエリアについても、夜間人口に対して高い数値で目標を設定できれば良いと思います。</p>

会長	ありがとうございます。他にご質問等ございませんか。
会長	無いようですので、審議事項についてお諮りします。承認としてよろしいでしょうか。
委員	異議なし
会長	ありがとうございます。原案どおり承認といたします。
会長	次に、「(2)高砂市コミュニティバス「じょうとんバス」北浜ルートの運行休止について」事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>【事務局説明】 (議題) 「高砂市コミュニティバス「じょうとんバス」北浜ルートの運行休止について」</p>
会長	只今の説明につきまして、ご意見・ご質問等はありませんか。無いようですので、原案どおり承認としてよろしいでしょうか。
委員	異議なし
会長	ありがとうございます。原案どおり承認といたします。
会長	次に、会議次第「4 報告事項」の「(1) 令和5年度 公共交通事業者への支援について」事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>【事務局説明】 (報告事項) 「令和5年度 公共交通事業者への支援について」</p>
会長	只今の説明につきまして、ご質問等はありませんか。
委員	この度は、このような地域公共交通事業者に対するご理解とご配慮を賜りましてありがとうございます。今後とも、安全運行に努めて参りますので、どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。
会長	ありがとうございました。他にご意見等ございませんか。
委員	確認をさせてください。こちらの支援は、姫路市として単独でなされる補助ということよろしいでしょうか。

事務局	<p>こちらの支援は、昨年度に引き続き国からの地方創生臨時交付金を活用した補助であります。交通に限らず、産業や教育、福祉等の分野において、物価高騰・燃料費高騰の影響を受けた経費を支援するものです。今年度につきましては、国から姫路市に地方創生臨時交付金として約10億円いただいております、その中で本市は公共交通事業者への燃料費高騰支援分として231,700千円を6月市議会に補正予算として提出しております。</p>
委員	<p>分かりました。</p>
会長	<p>他にご意見等ありませんか。無いようですので、報告事項案件は以上となります。</p>
会長	<p>次に、「5 その他」となります。本日は、委員の皆様にお集まりいただいておりますので、この際にご意見・ご質問等ございましたら、ご発言お願いいたします。</p>
委員	<p>1点質問させてください。資料の地図の中で、旧富栖村について、過疎地であると思うのですが、この地域においては何か配慮等はなされないのでしょうか。</p>
事務局	<p>家島地域は、離島振興法、こちらの安富の一部地域は、山村振興法の指定地域として国庫補助金算出対象エリアとなっております。実際、緑色で示している家島、坊勢につきましては、交通空白不便地域であり、コミュニティバスを走らせております。こちらの安富の一部地域は、神姫バスがグリーンステーション鹿ヶ壺まで路線バスを運行されておりますので、そちらをご利用いただいている状況です。</p>
委員	<p>分かりました。</p>
会長	<p>他に何かございませんか。</p>
委員	<p>バス運転士募集についてチラシをお配りさせていただきました。ようやくコロナが2類から5類に変更となり、移動需要についても徐々に回復傾向にありますが、なかなかコロナ前の水準には戻っておらず、85%程度で推移しており、バス業界のみに限らずタクシー業界も同じかと存じますが、運転士不足が深刻化しております。運転士確保のために様々な改善や多様な働き方の提案等をさせていただいております。また、最近PRとしてTikTokをはじめ、乗務員の利点等を発信し、採用活動の強化を図っております。お配りしたチラシを是非お知り合いの方に見ていただくなどし、運転士募集について広報頂ければありがたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。運転士不足は深刻な課題であると思います。厳しい状</p>

	<p>況下ですので、皆様も広報等ご協力いただければと思います。よろしくお願いいたします。他に何かご意見等ございませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>お配りいただいている資料について、説明部分を探すのが大変ですので、付箋をつけていただくなど見やすくしていただき、資料の説明に追いつけるようにご配慮いただければと思います。</p> <p>もう1点、坊勢のコミュニティバスについてです。審議内容については納得していますが、人口減少の中の運営は難しいと思います。その中で目標値を上げたのは良いことだと思います。ただ、目標とは別に運行の体制については前に進んでいるのでしょうか。その後の経過はどのようになっているのか教えていただければと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>1点目の資料の煩雑性についてはお詫び申し上げます。次回以降、色を付けるであるとか、通し番号を付けるなどし、見やすく改善させていただきます。</p> <p>2点目の坊勢コミュニティバスの運行経過・現状につきまして、昨年同様、1日あたり40人以上の方にご乗車いただいております。市内のコミュニティバスは、家島と坊勢の他に夢前町で運行しているコミュニティバス雪彦と福崎町との連携コミバスがありますが、坊勢は多数の方にご利用いただいております。この度、目標値を現状に近い数値に変更し、家島コミバスは40人から35人へ、坊勢は25人から30人へ変更いたしました。人口減少が著しい中においても、1日あたり40人もご利用があるということは、地域に根付いているということだと思います。運営について、区会に委託しておりますが、運転手の高齢化が進んでおり、前回の陸運分科会でも申し上げたとおり、本島でも運転手募集をしました。その結果、家島・坊勢で合わせて新たに3名の運転手を確保していただき、先日、大臣認定講習をいたしました。</p>
<p>委員</p>	<p>分かりました。</p>
<p>会長</p>	<p>他に何かご意見等ございませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>1点質問させていただきます。私は消費者協会の会長も務めており、5月に神姫バスの車内にポスターの掲示をしていただきました。私自身、よくバスを利用しており、4月下旬から6月初旬にかけて、ポスターの掲示を確認しました。今はその掲示が終わり感じたのですが、以前に比べて広告ポスターが減ったように思います。これは、バスの利用者が減り目に触れる機会が無いので減ったのでしょうか、また、全てにおいて景気が悪くて減ったのでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>お答えできる部分があればお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>以前に比べ車内広告は減ったと感じております。理由としては、フルラッピングバスなど、車内ではなく車外の広告が人気の傾向があります。また、乗車入口ドアの左</p>

	<p>側の縦長の広告も人気がありますので、中から外への広告に移行しているのではと思います。また、全国的に景気が厳しくなっておりますので、各社ともコストを下げるために広告を抑え気味にしているのではないかと思います。</p>
委員	<p>分かりました。確かに、バスの後ろ側の広告の依頼を検討しましたが、1年間すべて埋まっており予約できなかつたので、今は外から見える広告に人気が集中しているということですね。ありがとうございました。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他にご意見等ありませんか。</p>
会長	<p>ほかにご意見もないようですので、以上で本日の審議を終了します。事務局に進行をお返しします。</p>
事務局	<p>委員の皆様におかれましては、熱心にご審議をいただきましてありがとうございました。なお、本日の審議結果に基づきまして、必要な手続等を進めて参ります。</p> <p>それでは以上をもちまして第18回 姫路市地域公共交通会議陸運分科会を終了させていただきます。本日は誠にありがとうございました。</p>